

平成28年度 学校経営報告書（自己評価）

| | | | | | |
|------|----|-----|--------------|-----|-------|
| 学校番号 | 47 | 学校名 | 静岡県立静岡商業高等学校 | 校長名 | 眞木 万平 |
|------|----|-----|--------------|-----|-------|

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

| | 取組目標 | 成果目標 | 達成状況 | 評価 | 成果と課題 |
|---|-----------------------|--|---|----|---|
| 1 | 基礎学力の向上 | ①授業診断を学期末毎に実施する。 ②平均2時間程度の家庭学習を確保する。 ③全商検定3種目1級100人以上を目指す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の習慣がある者が25%から44%に増加した。（研修課アンケート） ・全商3種1級獲得者は84人で、県内高校でトップであった。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の習慣化が少しずつ定着してきている。学習の目的を明確化しより一層の充実を図りたい。 ・検定内容が難しくなっている。補習時間の増加が必要。 |
| 2 | 進路指導の充実 | ①就職内定率及び進学率100%を目指す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・就職希望者121名の就職が決定した。 ・ほぼ全員が希望する校種、学科に進路を決定できた。 ・面談や集会での情報提供、相談の機会を設けた。 | A | <ul style="list-style-type: none"> ・就職面接練習の方法の再検討が必要。 ・就職内定後の生徒への指導体制を整えたい。 ・進路の手引きの改定を継続して行う。 ・看護学校進学希望者の学科試験対策について検討が必要。 ・小論文等の指導に関して、教科との連携強化を図る。 |
| 3 | 基本的な生活習慣の定着 | ①毎日の遅刻者を5人以下にする。 ②自転車に関する不快行為及び運転による事故をゼロにする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・1日の遅刻者数の平均は2.8人であった。（29/1/20現在、449人/156日） ・自転車事故は4件と大幅に減少した。（29/1/20現在） | A | <ul style="list-style-type: none"> ・朝の服装指導に全職員が分担していくことで遅刻者が3人以下になった。 ・自転車マナーに関しては改善されておらず継続指導が必要である。 |
| 4 | 心身の鍛錬と健全な精神の育成 | ①各部活動県大会以上の出場を達成する。 ②全校生徒対象に薬学講座を年1回以上、性教育講座を各学年年1回以上行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・多くの部が県大会出場を果たした。 ・1学期に全校生徒対象に薬学講座を行った。性教育講座を2学期に全校生徒対象に、3学期に3年生対象に行った。 | A | <ul style="list-style-type: none"> ・部活動全員加入の制度と活動内容の検討が必要である。 ・デートDVについての講座は、身近な例をあげての講話で生徒に分かりやすかった。 |

様式第3号

| | 取組目標 | 成果目標 | 達成状況 | 評価 | 成果と課題 |
|---|------------|---|---|----|---|
| 5 | 保護者や地域との連携 | <p>①PTA 総会は 30%以上、地区懇談会は 90%以上の参加率を目指す。</p> <p>②中学生一日体験入学は 800 人以上、公開授業は 200 人以上の参加人数を目指す。</p> <p>③地域の特色を生かした商品の開発と販売を实践する。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・PTA 総会の参加率は 23.6%、地区懇談会の参加率は 89.7%であった。 ・体験入学の参加者は 1,382 人、公開授業の参加者数は 238 人であった。 ・実践成果が県生徒研究発表会で 3 位に入賞した。 | A | <ul style="list-style-type: none"> ・PTA 総会後の学年懇談出席者は 33%と多い。地区懇談会は当日の急な欠席者が多かった。 ・一日体験入学、公開授業ともに目標人数を達成し、円滑に運営することができた。 ・体験入学、公開授業日に部活動の大会で出席できない高校生が多く出た。 ・継続的な生徒の確保と指導者の体制を必要とする。 |
| 6 | いじめや体罰の根絶 | <p>①学期1回のアンケートを実施し生徒や保護者の意見等を丁寧に聞くことで根絶に努める。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・毎学期末にいじめ・体罰アンケートを実施した。 ・学年、相談室、保健室の連絡を | A | <ul style="list-style-type: none"> ・担任を中心に家庭との連絡を密に取っている。また、学年と相談室、保健室との連携も良くとることができた。 |